

◆ I V Rの対象疾患および治療法

血管系 I V R 治療

- 肝癌に対する経カテーテル治療
- 咯血、消化管出血、腫瘍出血などに対する
経カテーテル的止血術
- 動脈瘤、動静脈奇形に対する経カテーテル治療
- 子宮筋腫に対する動脈塞栓術
- 腎動脈、下肢動脈狭窄に対する血管拡張術
(バルーン拡張術、ステント留置術)
- 抗悪性腫瘍剤動脈内注入用埋込型カテーテル留置術
- CVカテーテル埋込術
- 運動器カテーテル治療

非血管系 I V R 治療

- 経皮的針生検（肺、乳房、肝、腎、骨）
- 悪性腫瘍ラジオ波焼灼術（頸部、肺、乳房、肝、腎、骨）
- 経皮的胆管ドレナージ術
- 胆道ステント留置術
- 経皮的膿瘍ドレナージ術
- 食道狭窄拡張術
- 上下部消化管ステント留置術
- 気管・気管支ステント留置術
- 経皮的腎（腎盂）瘻造設術
- 圧迫骨折／骨転移に対する経皮的椎体形成術（骨セメント）
- 神経根ブロック

I V R 外来日

◆ 診察日：毎週 火・金曜日 8:30～12:00 ◆

I V R治療についてご質問などございましたら、お気軽にご相談くださいませ。

また、地域の先生方からの診療や治療等のご紹介に、随時対応いたしております。

(I V R専門医・指導医 内藤 晃)

栄養厨房部からのご案内

食事は、衛生的で『治療の一環』として安心・安全であることはもちろん患者様の『楽しみ』の一つでもあります。美味しく楽しく笑顔で召し上がっていただけるよう、医療スタッフとの連携をはかり健康の保持増進を守る最良の栄養療法を提供することを目指しています。

また、管理栄養士・栄養士が、入院中のお食事についてのご要望やお困りのことなどを伺い、それぞれの患者様に合った栄養指導、食事相談を行っています。食事について何か気になることがございましたら、お気軽にお声をおかけ下さい。



病院の理念・基本方針

わたし達は、医療画像を駆使した総合的プライマリ・ケア診療をもって、医療関係者が自らも受けたいと願うような医療を行い、患者のみなさまが満足できる病院をめざします。

1. 地域医療機関との連携を通じた地域医療の推進と貢献
2. 誠心誠意を尽くす全人的医療の実践
3. 高度な専門医療の実践に必要な医療技術の開発、研鑽
4. 医療における気配り、目配り、心配りの実践
5. 医療を通じた社会貢献

公益財団法人
日本医療機能評価機構
機能種別版評価項目
3rdG:Ver. 1.1 認定病院

